

10年の軌跡

※主要なものを抜粋



- 「普天間基地返還と辺野古移設を改めて考える」開催
- 「今なぜ、集団的自衛権なのか—安全保障の最前線から考察する—」開催
- 稲嶺進名護市長訪米コーディネート・同行
- 中国現地調査(東アジア安全保障プロジェクト)実施
- 『虚像の抑止力 沖縄・東京・ワシントン発 安全保障政策の新機軸』(旬報社)出版
- モートン・ハルペリン氏招致記念「沖縄返還当事者が見る今—47年ぶりの訪沖を振り返って—」開催
- 「安倍政権の歴史認識を問う—「戦後レジームからの脱却」と日本外交—」開催

- 「外交のしくみを紐解く—安保・原発・TPP・沖縄基地と日米関係の実像—」開催
- 中国現地調査(東アジア安全保障プロジェクト)実施
- 『アメリカは日本の原子力政策をどうみているか』(岩波書店)出版
- グレゴリー・カラッキー氏(UCS研究員)訪日・訪沖アレンジ 講演会(沖縄・東京)開催
- 『新しい日米外交を切り拓く 沖縄・安保・原発・TPP、多様な声をワシントンへ』(集英社クリエイティブ)出版・出版記念シンポジウム開催

- ダグ・バンドウ氏(CATO上級研究委員)訪日・訪沖アレンジ、講演会(沖縄・東京)開催
- 鳩山由紀夫元内閣総理大臣訪米コーディネート・同行
- 日米原子力エネルギープロジェクト訪米
- フィリピン現地調査(アジア太平洋プロジェクト)
- 日米中韓豪5カ国研究会・シンポジウム「どうなる、東アジアの安全保障—北朝鮮問題や米中覇権争いをめぐって」開催
- 白井聡、金平茂紀、猿田佐世共著『白金狼 ポスト安倍政権の対抗軸』(かもがわ出版)出版
- トーマス・カントリーマン元国務次官代理の訪日・院内集会「再処理政策の経済性を問う」開催 ※原子力資料情報室(CNIC)共催

日本の原子力政策史上はじめて、日本の原子力委員会が保有プルトニウムの量をこれ以上増やさず、六ヶ所再処理工場の稼働制限を設ける旨政策を変更

- 設立プレシンポジウム「新政権に問う—日本外交がとるべき針路は—」開催
- 稲嶺進名護市長訪米コーディネート・同行
- 団体設立/記念パーティ「オリバー・ストーンと語るもうひとつの日米関係」開催
- 「民間大使が見た日本外交—これからの日中関係を考える—丹羽宇一郎 × 鳥越俊太郎」開催

- 「安保関連法制を考える—集団的自衛権とこれからの外交・安全保障—」開催
- 翁長雄志沖縄県知事に随行する沖縄訪米団のコーディネート・同行
- ヨハン・ガルトゥング氏招致記念「『積極的平和』と沖縄—戦後70年 ガルトゥング氏が語る—」開催
- NPO法人化
- 米国防権限法案から普天間基地移設に関する「辺野古が唯一の選択肢」という条文の削除に成功
- 「原発と核—4人の米識者と考える—」開催
- 「宜野湾から沖縄の未来を考える—基地・経済・地方自治—」開催

- 翁長雄志沖縄県知事に随行する沖縄訪米団のコーディネート・同行
- 政策提言「今こそ辺野古に代わる選択を—NDからの提言—」発表・訪米して提言
- グアム現地調査(アジア太平洋プロジェクト)実施
- 『自発的対米従属 知られざる「ワシントン拡声器」』(角川新書)出版
- 『辺野古問題をどう解決するか 新基地をつくらせないための提言』(岩波書店)出版

- 「沖縄等米軍基地問題議員懇談会」の訪米コーディネート・同行(近藤昭一議員、石橋通宏議員、屋良朝博議員)
- 米下院小委員会から軟弱地盤や活断層への懸念が示される
- 「日本プログレッシブ議員連盟」が発足(NDが米プログレ議連との橋渡しを行う)
- 「戦後75周年シリーズ」や「2020米大統領選挙シリーズ」等、安全保障や日米外交を検証する連続イベントを隔週でオンライン開催
- 「韓国における防衛費分担金(米軍駐留経費)をめぐる米韓交渉—韓国からの報告—」開催
- 政策提言「六ヶ所再処理工場の稼働は必要か—包括的検証と国民的討議を—」発表
- 「朝鮮半島と日米同盟の今までとこれから—“支配と分断”を問い直す」開催
- 「議員外交で日本の外交を変える—プログレッシブ議員連盟の取り組みと、ドイツ政党外交の先例」開催

- 枝野幸男立憲民主党代表 米国訪問を企画・運営。バーニー・サンダース氏と面談を実施
- 沖縄県より「デニー知事トークキャラバン」事業を受託、東京・名古屋・大阪・札幌で開催
- 米国防権限法案の上院可決案に「米軍再編の再検証」を求める条文が入る
- 核燃料サイクルのメッカである青森県・下北半島での現地調査実施
- 「米中関係の中で考える日中関係 東アジアの秩序形成に向けて」開催

- 政策提言「抑止—辺倒を越えて—時代の転換点における日本の安全保障戦略—」発表
- 『米中の狭間を生き抜く 対米従属に縛られないフィリピンの安全保障とは』(かもがわ出版)出版
- 『白金狼II コロナ禍で可視化されたこの国の深層』(かもがわ出版)出版
- 政策提言「台湾問題に関する提言—戦争という愚かな選択をしないために—」発表
- 「若者と語る これからの名護 豊かで安心できる暮らしと未来」開催
- 英独米中韓日6カ国シンポジウム「増えるプルトニウムと六ヶ所再処理工場—核燃料サイクルの現実と東アジアの安全保障—」開催
- 沖縄県より「在沖米軍基地シンポジウム開催事業」受託

- 「米『核兵器先制不使用』宣言を支持する日米プロシブ議員連盟共同書簡」提出
- 日本語の論考を英訳して発信する「COMPASS」プロジェクト始動
- 政策提言「ウクライナ侵攻から学ぶ戦争回避への道—力の抑止を超える骨太の外交を—」発表
- 沖縄県より「在沖米軍基地シンポジウム開催事業」受託
- 「日本の安全保障の選択肢—抑止の限界と外交の可能性—」
- 政策提言「戦争を回避せよ」発表・訪米して提言
- 「米PFAS規制を支持する日米プログレッシブ議員連盟共同書簡」発表

- 『世界のなかの日米地位協定』(田畑書店)出版
- 「日米の高速炉開発協力を問う」開催
- 沖縄県より「デニー知事トークキャラバン」事業、及び「在沖米軍基地シンポジウム開催事業」受託
- 米中韓日研究会「The East Asia Quadrilateral Dialogue 2023」開催

2023年12月現在、米政府・議会関係者面談は500件を超え、NDのメディア掲載数は400回を超えています。

